

# 町P連協

入善町PTA連絡協議会機関紙

入善町PTA (小・中学校) 児童・生徒数 1,476名 / P 1,374名 (令和4年5月1日現在)  
事務局 〒939-0626 入善町入膳5232-5 うるおい館3F TEL (0765) 72-2331 FAX (0765) 72-2331

## 令和4年度 町P連活動方針

スローガン 『健やかな成長を願い、  
優しくつつみこむ愛・  
はげます心、そして共に行動』

基本理念 子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く



入善高校農業科生徒との交流会 (入善小学校 5月23日)

### 親子環境整備作業

黒東小学校PTA

六月四日  
(土)に毎年恒例の親子環境整備作業を実施し、たくさんの方の保護者、児童、先生方に参加していただきました。



当日は天候に恵まれ、柔らかい日差しの中での作業となりました。

保護者は地区ごとに分かれて、校舎やプールの清掃、グラウンドの整備、学校周辺の木の剪定や草刈り等を行い、児童一〜四年生は花壇とグラウンドの除草、五、六年生は保護者が剪定した木や草の運搬を手伝いました。

新型コロナウイルスの感染がまだまだ収束せず行事が制限される中、皆さんマスクをしつかり着用し、適切な距離を保つなどの感染予防対策をしつかりとして作業を行いました。

学校を綺麗にして、「子供たちにとってより良い学びの環境を整えたい」という思いで、参加者全員が一丸となって汗を流して頑張りました。

環境整備を終えた後の児童の顔は充実感に満ちており、この活動が有意義なものになったこと、また親子の絆がより一層深まったようにも感じました。お忙しい中、参加していただきました。

た保護者、児童、先生方には、ご協力いただき本当にありがとうございます。

### PTA環境整備活動

桃李小学校PTA

六月十一日(土)、PTA環境整備活動が行われました。今回は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、規模を縮小し、PTA執行部、環境委員、教職員に加え、地域の有志の方々のご協力も得ながらの実施となりました。

当日は、草刈機による草刈作業や、ビオトープ清掃、子供たちの手の届かない植え込みの中の除草作業、校舎の窓掃除等、普段の掃除ではなかなか手が回らない部分を重点的に行いました。参加者は、子供たちのためにと、一生懸命草を抜いたり、落葉を集めたりと汗を流しておられました。手際よく作業していただいたおかげで、一時間ほどの作業でしたが、とてもきれいな学校になりました。

桃李小学校

の敷地には、ビオトープやももの小径等、子供たちが四季折々の自然に触れることができる素晴らしい場所がた



くさんあります。すつきりときれいな環境で、子供たちは気持ちよく学校生活を過ごすことができそうです。

### わくわく・ドキドキ

#### 「親子で学校探検」

上青小学校PTA

六月十一日

(土)、学級役員会の企画で、一年生の親子が学校内を探検する親子活動を実施しました。司会進行や始めの言葉は、一年生が務めました。



「レッツ・ゴー」の合図で、子供たちは、張り切ってそれぞれの場所に向かいました。しかし、ただの探検ではありません。校舎内の地図を持って教室に向かい、それぞれの教室で出されているミッションをクリアしなければなりません。例えば、

- ・ 一年生教室で、保護者に自分の座席を知らせる
- ・ 屋上に行く、「ヤッホー」と叫ぶ
- ・ 音楽室で「シロクマのジェンカ」のCDに合わせてリズムうちをする
- ・ 生活科で育てているアサガオの花を保護者に見せる
- ・ 雨カッパをきれいにたたむ
- などのミッションです。

ミッションをこなす中で、子供たちは、保護者に学校のことを知らせようと、生き生きと活動していました。子供も保護者も一緒になって楽しむことができるPTA活動として、今後も続けていきたいと考えています。

### 一年生親子給食会

飯野小学校PTA

六月三日

(金)、飯野小学校ランチルームで一年生の親子給食会を行いました。



給食の前に、町教育委員会の山口調理師さんより食育についての話を聞きました。朝ご飯を毎日食べることやいろいろな食品をバランスよく摂ることの大切さを再認識しました。

コロナ対策のために、入学してから教室給食でしたが、親子給食会で初めてランチルーム給食をしました。まだ他学年と一緒にというわけにはいきませんが、配膳する姿を見学し、子供たちの成長を嬉しく感じました。また、保護者は久しぶりの給食の味を懐かしく感じ、給食のよさを実感しました。子供たちが作成した席札の裏には

「ありがたいメッセージ」が記入されています。親子の交流が深まる素敵な時間を過ごし、よい思い出になりました。

### 舟見七夕まつり

#### ひばり野小学校PTA

七月三日、ひばり野小学校の子供たちが、三年ぶりに開催された「舟見七夕まつり」の鼓笛隊パレードで舟見の街並みをにぎわしました。

昨年、一昨年とコロナ禍で祭りが中止になったため、パレードを経験した子供が一人もいない中で、五月にパレードの鼓笛隊練習が始まりました。これまで、四、五、六年生によるパレードでしたが、児童数の減少と、地域の伝統行事に積極的に参加する「ふるさと学習」の観点から、本校児童全員で参加することとしました。一、二年生はキラキラ光るポンポンを手にとってパレードに彩りを添えました。三年生は、リコーダーで音色に厚みを加えました。パレードの時間が迫るにつれ、緊張した表情の中にも楽しそうに笑っている子供の姿が見られ、観客も今か今かとパレード開始を待っていました。

「バン！バン！バン！」の花火の合図とともにパレードの開始です。「ひばり野小学校歌」、「ドラムマーチ」、「ハピネス」と三曲が街並みに響き渡ります。子供たちは、保護者をはじめ、祖父母の皆さん、親戚、地域の

方々といった大勢の観客に見守られながら、暑い中を最後まで頑張って演奏しました。

演奏が終わり、観客の皆さんに向かってお礼をする子供たちの様子は、ホッとした安堵の表情と晴れ晴れとした笑顔で溢れていました。

こうして皆が笑顔で「舟見七夕まつり」に参加できることを来年も楽しみにしています。



### 入善高校生との交流会

#### 入善小学校PTA

五月二十三日、本校の二年生と入善高校農業科生徒との交流会が行われました。これは、野菜等の植え付けに始まり、収穫後の高校生へのお礼まで交流をもつものです。

新型コロナウイルス感染症の影響で二年間中止となっていました。三年ぶりに開催されました。

互いに自己紹介をし、子供たちと高校生が組になって花壇に向かうときは、手を繋いで移動するほど仲よくなっている姿が見られました。花壇には、組となった子供たちと高校生により、トマト、ナス、ピーマンの苗が植えられました。収穫までの世話は二年生が行います。また子供たち個人の鉢にもミニトマトの苗を植え、これからの成長を楽しみに、水をかけていました。

入善高校生との交流会では、苗を植えることを通じ、子供たちは高校生に教えてもらいながら、高校生は子供たちに優しく接しながら、お互い楽しく協力して交流を深めていきました。次回の交流会の予定は秋、子供たちが高校生に感謝の気持ちをもって交流してくれるものと思います。

新型コロナウイルス感染症の収束の兆しがまだ見えない中、これからも感染予防対策をとりながら各種活動を進め、子供たちの健やかな成長を支えていきたいと思えます。



### 深まってく絆

#### 入善西中学校PTA

新入生一〇九名を迎え、今年二八八名が揃い、入善西中学校の令和四年度が本格的にスタートしました。



コロナ禍で規制の厳しい中でも各学年、各学級では自分たちのアイデアを活かしながら、よりよい学校生活、より積極的な授業、家庭学習の充実を目指すなど、いろいろと取り組んで頑張っています。

クラスの団結力を高めた「みんなでジャンプ大会」や生徒会執行部が企画した「水おに」では、「他学年との交流を行い、仲を深めてもらおう」という趣旨の下、先生方の参加もあり、楽しいひと時を過ごしました。

今年、久しぶりとなる町中学校体育大会が開催されました。天候にも恵まれ、日頃の成果を存分に発揮している生徒たちの姿は生き生きと躍動感に溢れていました。新型コロナウイルス感染症防止や熱中症に十分留意し、大きなケガ等もなく無事に大会を終えることができました、よかったです。

家庭や学校において、子供たちが安心して過ごすことができるようにPTA活動を通して皆様方と共に支えていけたらと思います。

# いのちの授業

## 入善中学校PTA

六月十五日(水)、二学年を対象にたんぼ助産院の野澤昌子助産師さんを講師にお迎えし「いのちの授業」が行われました。野澤さんは入善中学校の卒業生で今までに一千件ほどのお産に立ち会われたそうです。

授業では男子生徒が、妊婦ジャケットを着て妊婦体験をしました。妊婦体験をした生徒からは、「めっちゃめちゃ重い」「常に筋トレしてる感じ」という声が聞かれました。女子生徒は人形を通して三か月から出産までの赤ちゃんの重さを体験しました。また全生徒が約三キログラムの赤ちゃんの人形を抱っこして赤ちゃんの重さを味わっていました。子供たちが、赤ちゃんの人形を大事そうに抱っこしている姿が印象的でした。野澤さんのお話を聞くだけでなく、実際に体験することにより、命の大切さや重さを身近に感じら



れたように思います。

「いのちの授業」が、子供たちにとって命の大切さを考え、自分が生まれてきたことは奇跡だということを実感するきっかけとなってくれたら嬉し



## 入善町 PTA連絡協議会

### 会長挨拶

小野塚 義仁



今年度会長を務めさせていただきます小野塚です。保護者の皆様、学校の先生方、そしてPTA役員の皆様には、日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り、大変感謝しております。

さて、PTA活動の目的は、子供たちが健やかに成長できる環境を整える手助けをすることにあると考えております。

新型コロナウイルスやSNSなど、子供たちを取り巻く環境が大きく変化する中、会員である皆様のお知恵とお力をお借りしながら、目的を果たすべく、様々な活動をしてまいりますので、今年度もどうかよろしくお願いいたします。

## 功績を讃えて

◎令和四年度受賞者の皆さん

(敬称略)

### 【表彰状】

上原 光二(入善小PTA)  
水野よお子(黒東小PTA)

### 【感謝状】

柚木 三奈(入善小PTA)  
新田川美奈子(入善小PTA)  
平澤 豊(ひばり野小PTA)  
池原 勇三(桃李小PTA)  
坂東 拓昌(桃李小PTA)  
眞岩沙綾香(桃李小PTA)  
大平 裕之(入善中PTA)  
魚津ひとみ(入善中PTA)

## 町P連役員一覧表

- 会長 小野塚義仁(入善中PTA)
- 副会長 米原 俊哉(上青小PTA)
- 〃 袖野 哲都(入善西中PTA)
- 〃 岩上 亜耶(上青小PTA)
- 理事 新酒 栄二(入善小PTA)
- 〃 古田 和也(飯野小PTA)
- 〃 柳澤 勝徳(黒東小PTA)
- 〃 江畑 忠(ひばり野小PTA)
- 〃 安田 周平(桃李小PTA)
- 〃 中野三穂子(入善中PTA)

## 編集後記

コロナ禍も三年目となり、変異は続くものの、ウィルスと人との距離感をコントロールし、マスクを外すことのできる場面も増やすことができるようになりました。

コロナ対策が緩和されても子供たちにはまだまだ困惑する姿が見受けられますが、毎日を笑顔で過ごせるよう私たち大人が手助けをしつつ成長を見守っていければと思います。

PTA活動もこれまでは自粛や大幅な縮小を行う部分があったため、手探りでブランクを埋めようと四苦八苦してきました。しかし、一つ一つ取り戻すことができるようになってきました。これもひとえに保護者の皆様、学校関係者の皆様、そして地域の皆様の前向きなお気持ちとご協力の賜物だと思っております。

さて、もうすぐ子供たちは待ちに待った夏休みを迎えます。家族や友達、学校関係者、地域の方々とふれあいを通じ、楽しみながらたくさん思い出をつくり、さらに一回りも二回りも成長していつてくれたらと思います。

広報委員長 安田 周平

